

# 日本アジア投資株式会社 2014年3月期第2四半期 決算補足資料

## 決算発表日:11月5日

(ご注意)本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の数値は全て連結ベース(ファンド連結基準・従来連結基準、ともにそれぞれ記載)にて表示しております。

## 1.経営環境

## 外部環境－主要インデックス推移

### ●株式市場・為替動向

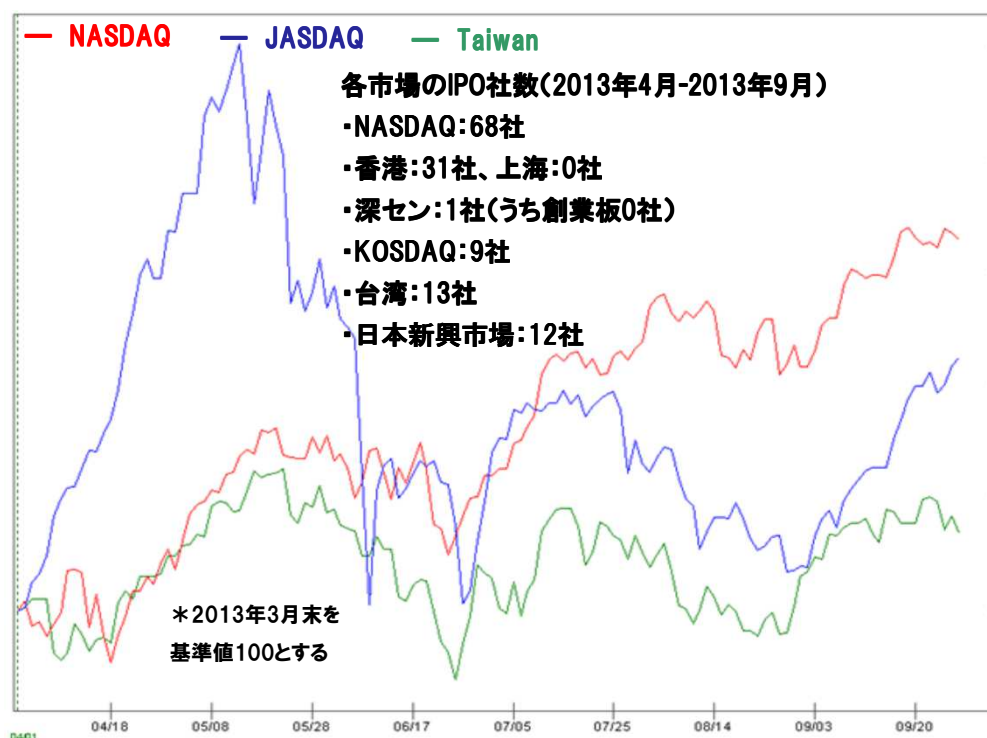
日本の株式市場は、5月に年初来高値を付けた後、米国の量的緩和早期縮小懸念や中国の景気減速懸念などから一旦は下落した後、回復傾向

為替の動向は、変動しながらも、4月以降1USDドル90円台に収束しつつある

### ●IPO市場動向

景気回復に伴いNASDAQではIPO社数が大幅増加(前年同期比+38社)の一方、アジアでは、新規IPO停止中の中国を始めとして低迷。日本は、大型IPOがあったものの、社数は減少(前年同期比△6社)

【株式市場の動向】



【対USD円相場の推移】



## 2. 2014年3月期第2四半期決算報告

- ・業績：
  - ・市場環境は変動しつつも緩やかな回復傾向
  - ・前年同期比 35%増収、赤字幅縮小（従来連結基準）
  - ・投資先の大型IPOはなかったが、売却高・売却益が増加  
未上場企業の売却中心に、最適なタイミングを見極めた流動化が奏功
  - ・評価損や引当金は、環境好転により減少
  - ・継続的なコスト削減策の実施により、販管費は22%減少（従来連結基準）
- ・投資/ファンドの状況：
  - ・投資実行額は前年同期比59%増加  
中国でのグロース投資や、ESCO事業・メガソーラー事業が中心
  - ・ファンドの新規設立に向け、出資者候補へのアプローチを強化
  - ・日本プライベートエクイティ(株)は一部売却により子会社でなくなったため、  
同社の運営するバイアウトファンドの運用残高や投資残高が除外され減少
- ・財務状況：借入金を4月末に12億円返済し、残高を240億円台まで圧縮

# 2014年3月期第2四半期 概況



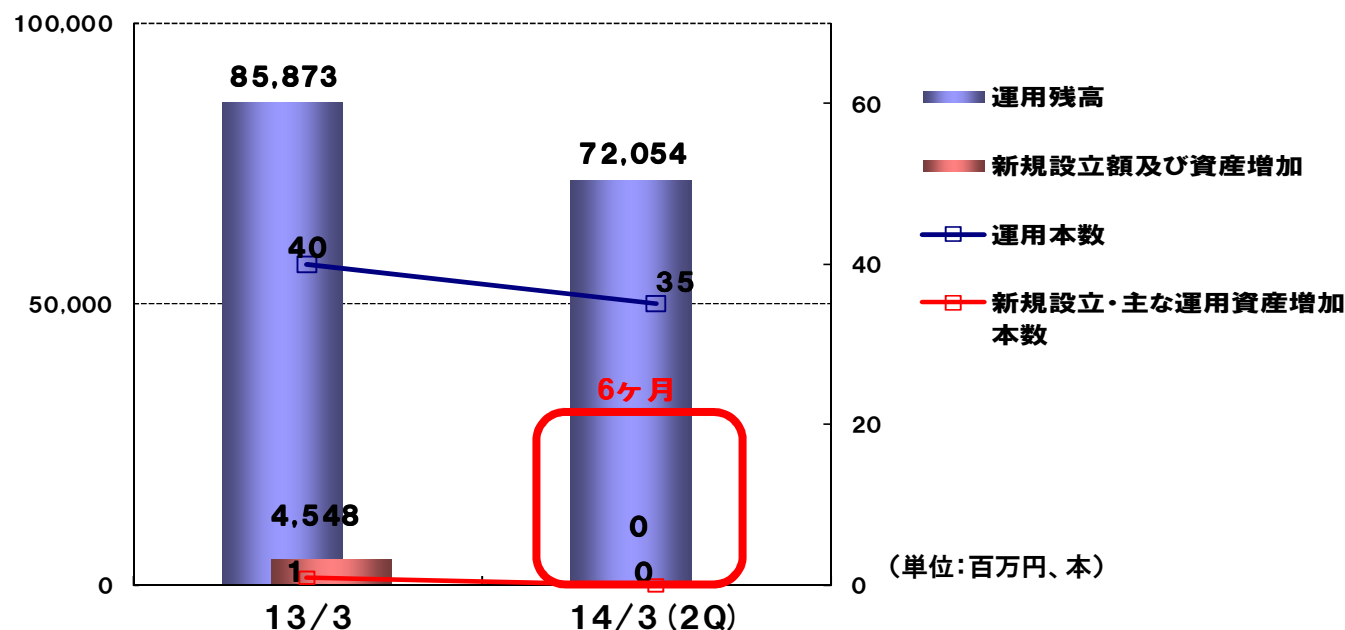
(単位:百万円)	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	13/3(2Q) 従来連結 基準数値	14/3(2Q) 従来連結 基準	増減率 (%)	13/3(2Q) ファンド連結 基準	14/3(2Q) ファンド連結 基準	増減率 (%)
<b>業績</b>										
営業収益	7,414	10,979	5,396	3,784	1,403	<b>1,899</b>	<b>35%</b>	1,447	<b>2,079</b>	<b>44%</b>
経常利益	△ 10,334	175	△ 2,477	△ 2,612	△ 1,446	<b>△ 333</b>	-	△ 1,751	<b>△ 698</b>	-
当期純利益	△ 10,903	△ 2,044	△ 2,885	△ 2,575	△ 1,359	<b>△ 363</b>	-	△ 1,471	<b>△ 483</b>	-
<b>投資・ファンドの状況</b>										
投資実行額	4,002	3,204	4,545	4,746	1,681	<b>2,676</b>	<b>59%</b>			
投資残高	63,076	42,268	36,706	33,886	35,325	<b>28,586</b>	-			
ファンド設立・資産増加額	9,883	1,330	11,926	4,548	-	-	-			
ファンド運用残高	108,445	85,755	85,833	85,873	83,024	<b>72,054</b>	-			
<b>財務状況</b>										
借入金・社債・予約権付社債残高	40,563	32,327	28,275	25,433	25,643	<b>24,220</b>	-			

## PL—組合運営報酬、ファンド運用残高と新規設立額/資産増加額の推移



- ・ファンドの売却や減額に加え、子会社の一部売却により、同社の運営する複数のファンドが除外されたため、運用残高は前期末比減少
- ・組合運営報酬は、成功報酬の発生により、前年同期比8%増

(単位:百万円)	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	13/3(2Q) 従来連結 基準数値	14/3(2Q) 従来連結 基準	増減率 (%)
組合運営報酬 合計	1,755	1,383	1,050	852	440	474	8%
うち 管理報酬	1,294	1,088	966	815	440	377	△14%
うち 成功報酬	461	295	84	37	-	97	-



## PL—投資損益



- ・短期的な株式市況の変動に捉われず、最適なタイミングを見極め、流動化を実施
- ・結果、未上場企業を中心に売却高は前年同期比36%増、実現キャピタルゲインは同74%増
- ・足元の株式市況回復により上場株の評価損は大幅減
- ・1年以内に満期を迎えるファンドの投資先企業等に対して、回収見込額の減少に伴う引当を計上
- ・投資先企業の業績悪化が減少したため、投資損失引当金繰入額は、前年同期比33%減少

(単位:百万円)	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	13/3(2Q) 従来連結 基準数値	14/3(2Q) 従来連結 基準	増減率 (%)
営業投資有価証券売却高	4,700	8,584	3,938	2,411	824	1,124	36%
営業投資有価証券売却原価	4,450	6,680	3,412	1,385	561	665	18%
実現キャピタルゲイン	249	1,904	526	1,025	263	459	74%
営業投資有価証券評価損	2,829	627	394	174	171	6	△96%
投資損失引当金繰入額	5,151	△ 296	978	1,863	646	435	△33%
投資損益	△ 7,731	1,573	△ 847	△ 1,012	△ 554	17	-

上記表の「営業投資有価証券売却原価」には「営業投資有価証券評価損」は含めておりません。

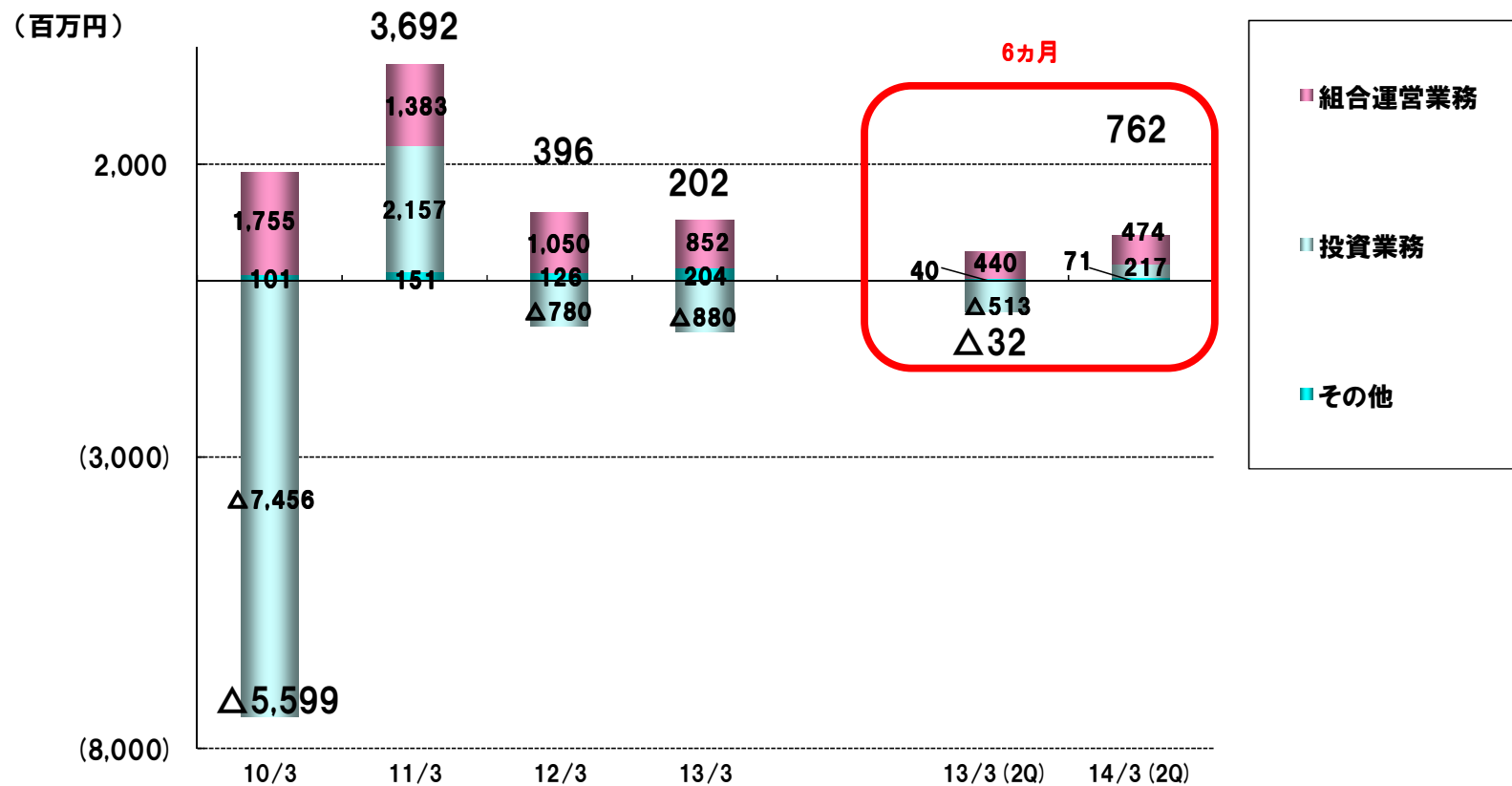


# PL一業務別営業総利益



・投資業務の改善に伴い、営業総利益は762百万円の黒字を計上

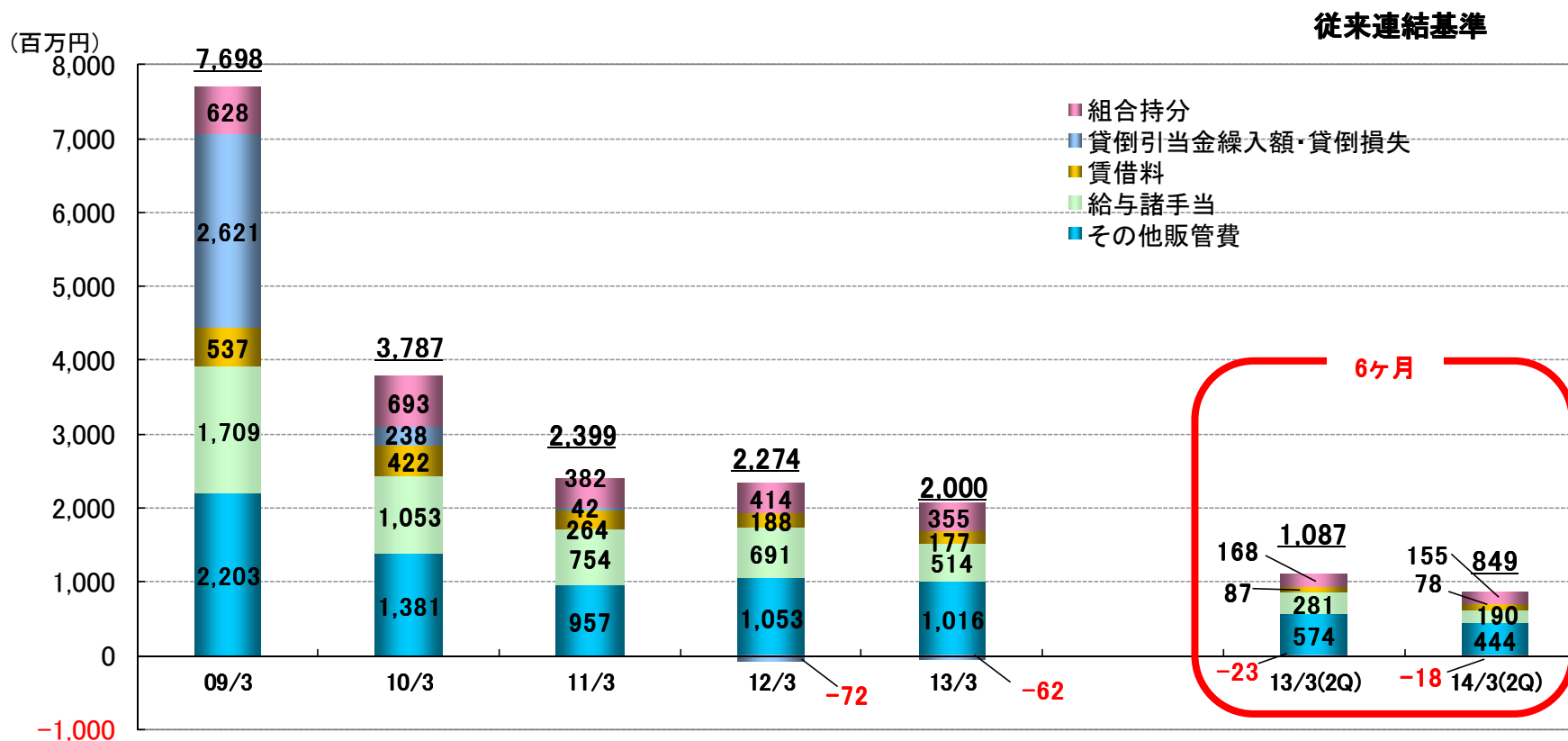
従来連結基準



# PL—販売費及び一般管理費



・継続的なコスト削減策の実施により、前年同期比22%減少(従来連結基準)



		09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3(2Q)
従業員数	連結	236	153	133	109	80	47
	単体	135	95	80	66	42	23

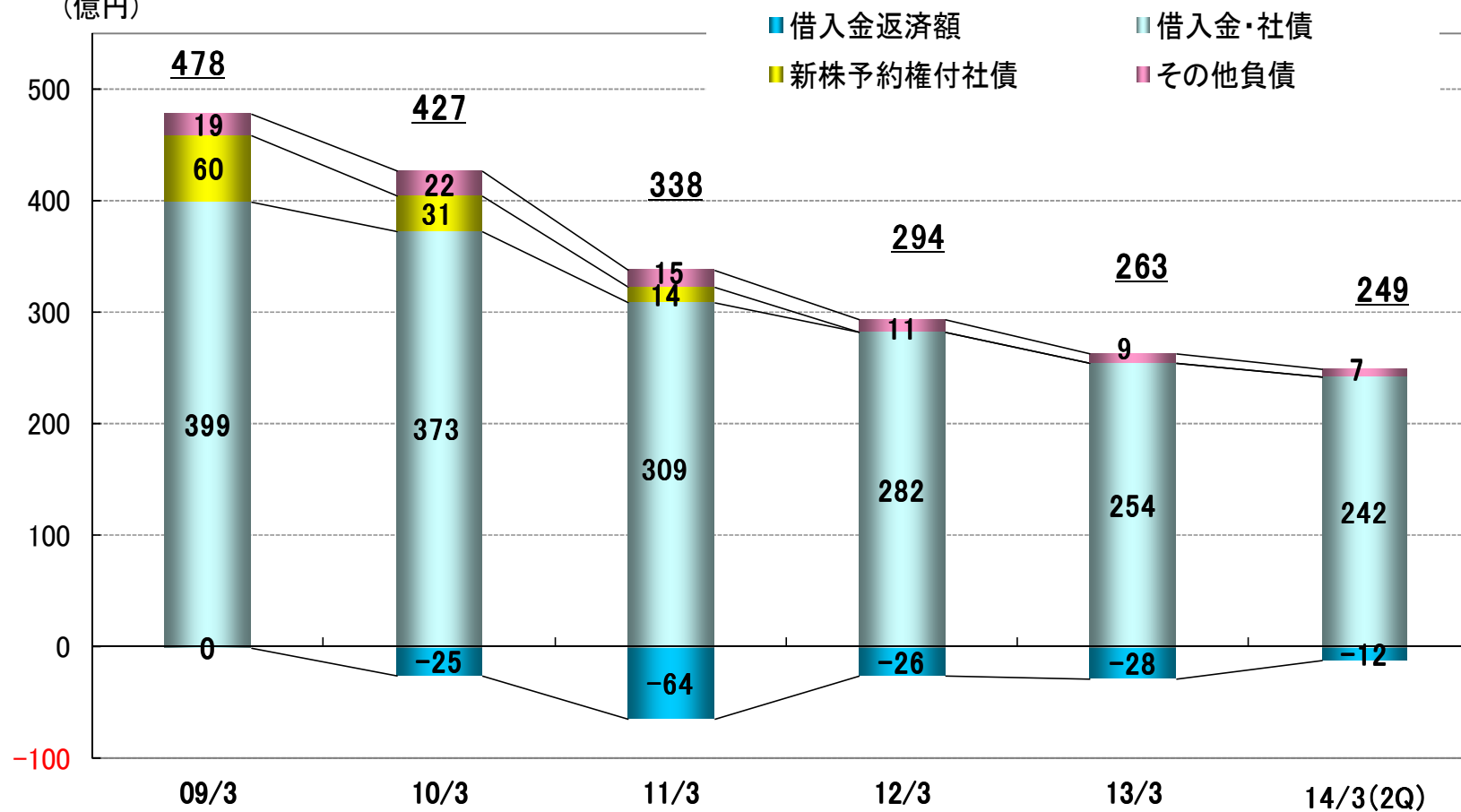
# BS一負債の状況



返済計画に基づき着実に借入金の残高を圧縮し、2009/3期の約400億円から、2013年9月末には240億円台まで減少

従来連結基準

(億円)

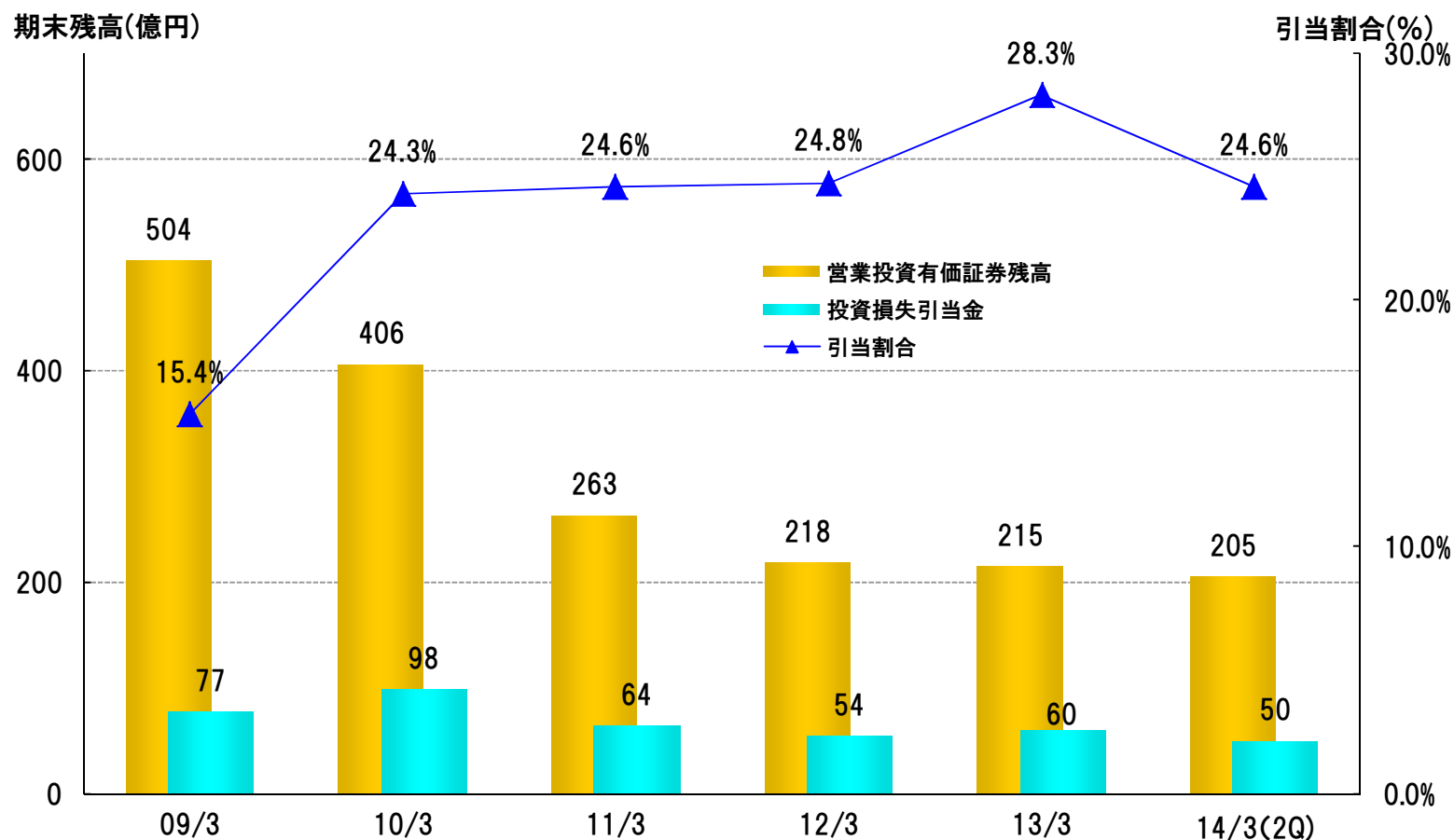


# BS一引当率



引当済みの投資先企業の回収進捗により、引当率は24.6%と前期末比3.7ポイント低下

従来連結基準



- ・ 開示データと財務諸表との連動性を高めることが開示データをより有用にすると判断したため、2012/3期末より引当率は有税償却残高等を加味せずに計算しております。
- ・ その結果、営業投資有価証券残高及び投資損失引当金残高は、連結貸借対照表の各残高と一致しております。

## CF一概要



- ・税金等調整前四半期純損失の縮小や営業投資有価証券の売却増加などにより、営業CFは982百万円の収入(前年同期比146%増加)
- ・前年同期に発生した、投資有価証券の償還による収入がなかったことなどから、投資活動によるCFは145百万円の収入(前年同期比14%減少)
- ・借入金返済に伴う支出等により、財務活動によるCFは1,215百万円の支出となり、期末の現金同等物は前期末から13百万円減少

(ファンド連結基準)

(単位:百万円)	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	13/3(2Q)	14/3(2Q)	増減率(%)
営業活動によるCF	4,051	7,137	738	1,196	398	982	146%
投資活動によるCF	229	2,215	396	277	169	145	△14%
財務活動によるCF	△ 4,126	△ 7,886	△ 4,056	△ 2,838	△ 2,628	△ 1,215	-
CF増減額	171	1,431	△ 2,948	△ 1,259	△ 2,054	△ 13	-
期末残高	8,330	9,762	6,813	5,554	4,759	5,541	16%

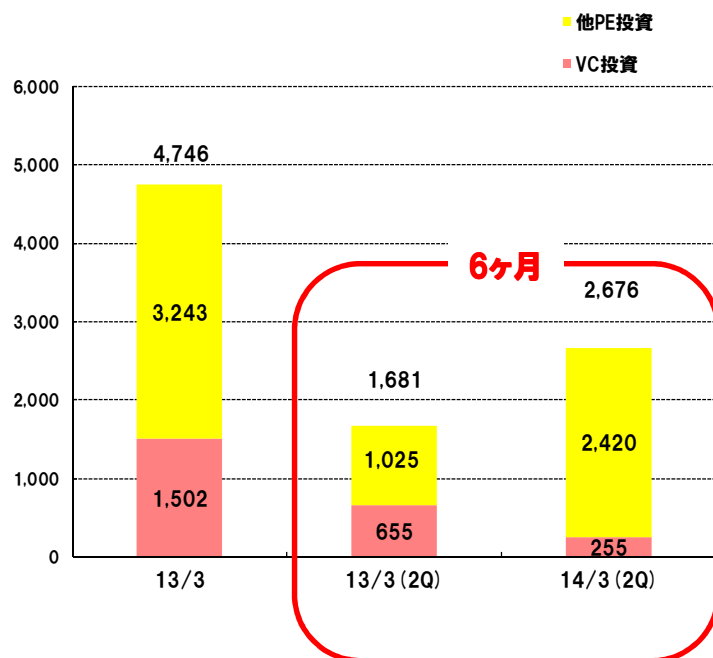
### 3. 参考情報

# 投資実行状況 – 投資種類別



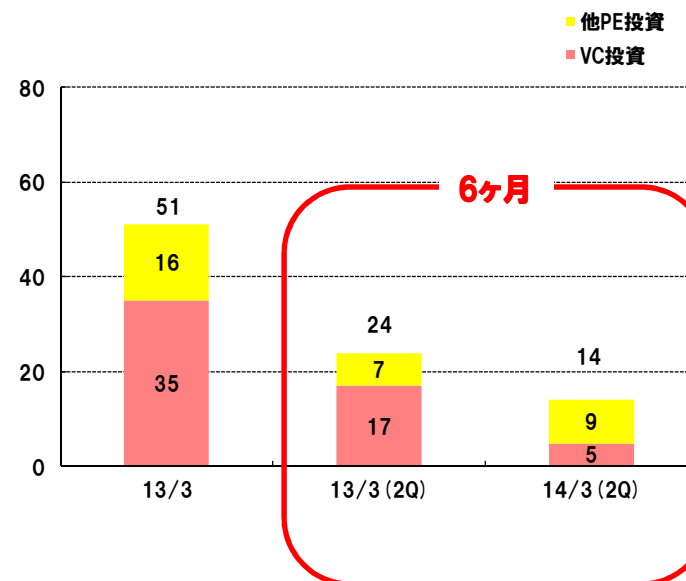
## ◆金額ベース

(単位:百万円)



## ◆社数ベース

(単位:社)



(自己勘定+ファンド)

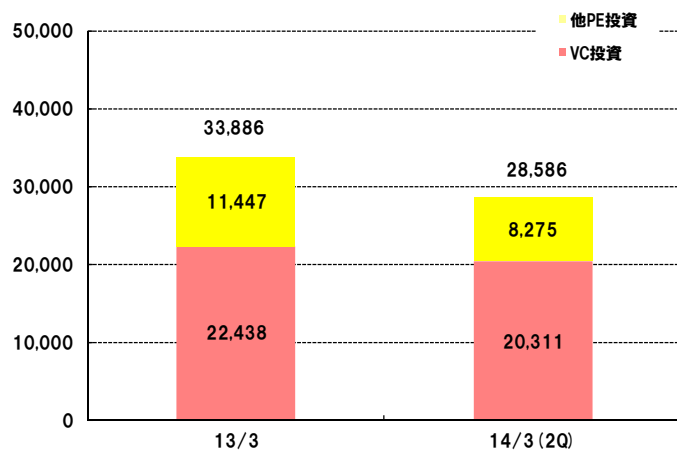
- ・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。
- ・他PE投資＝バイアウト投資、事業再生投資、PEセカンダリー投資、グロースエクイティ等のベンチャーキャピタル投資以外のPE投資。

# 投資残高 – 投資種類別



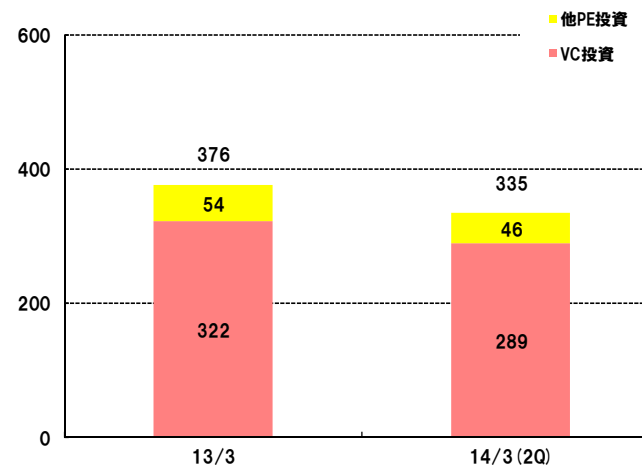
## ◆金額ベース

(単位:百万円)



## ◆社数ベース

(単位:社)



### (自己勘定+ファンド)

- ・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。
- ・他PE投資＝バイアウト投資、事業再生投資、PEセカンダリー投資、グロースエクイティ等のベンチャーキャピタル投資以外のPE投資。
- ・日本プライベートエクイティ(株)の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定による投資残高及び同社が運営するファンドからの投資残高を、14/3(2Q)より上記の数値から除いております。そのため、14/3(2Q)の数値は前期末から大きく減少しております。

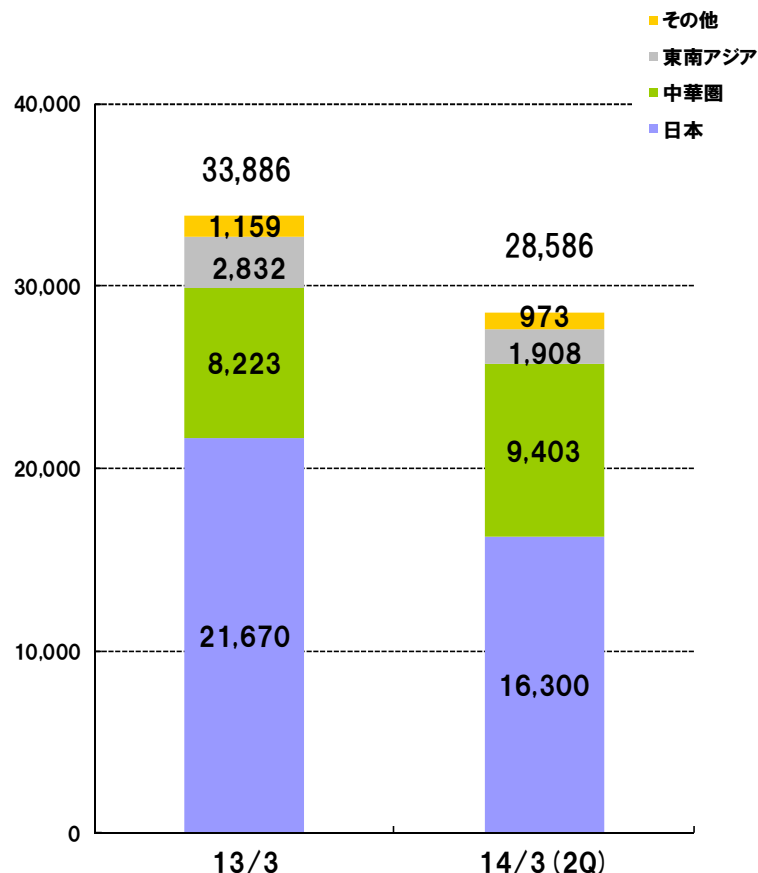


# 投資残高一内訳①



## ◆地域別

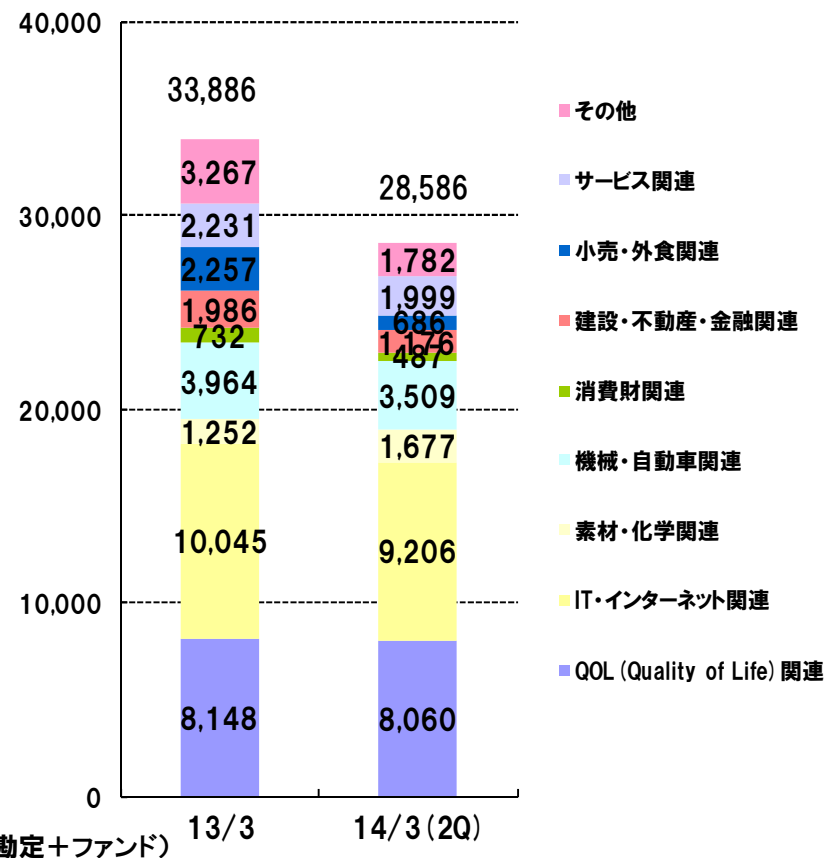
(単位:百万円)



(自己勘定+ファンド)

## ◆業種別

(単位:百万円)

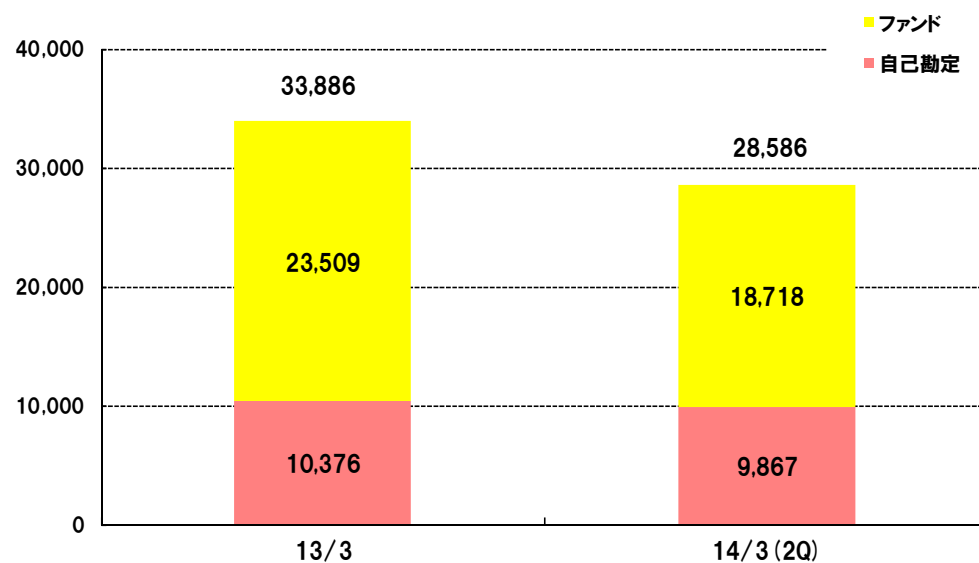


(自己勘定+ファンド)

- ・その他には、PEセカンダリー投資を含めております。
- ・日本プライベートエクイティ(株)の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定による投資残高及び同社が運営するファンドからの投資残高を、14/3(2Q)より上記の数値から除いております。そのため、14/3(2Q)の数値は前期末から大きく減少しております。

## ◆投資主体別

(単位:百万円)



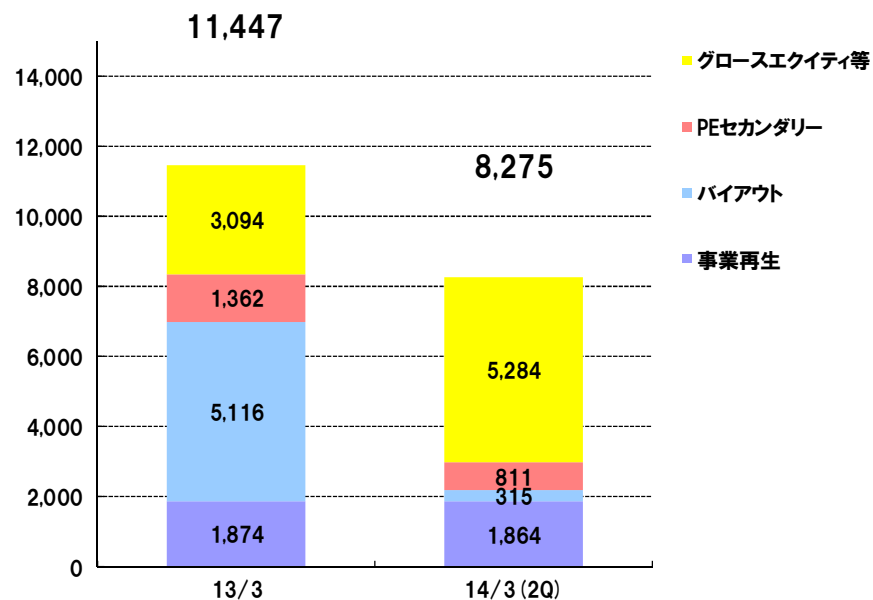
(自己勘定+ファンド)

- ・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。
- ・日本プライベートエクイティ㈱の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定による投資残高及び同社が運営するファンドからの投資残高を、14/3(2Q)より上記の数値から除いております。そのため、14/3(2Q)の数値は前期末から大きく減少しております。

## ◆他PE投資-投資種類別

日本プライベートエクイティ(株)の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定・同社が運営するファンドからの投資残高を14/3(2Q)より除外したため、バイアウトが大きく減少

(単位:百万円)



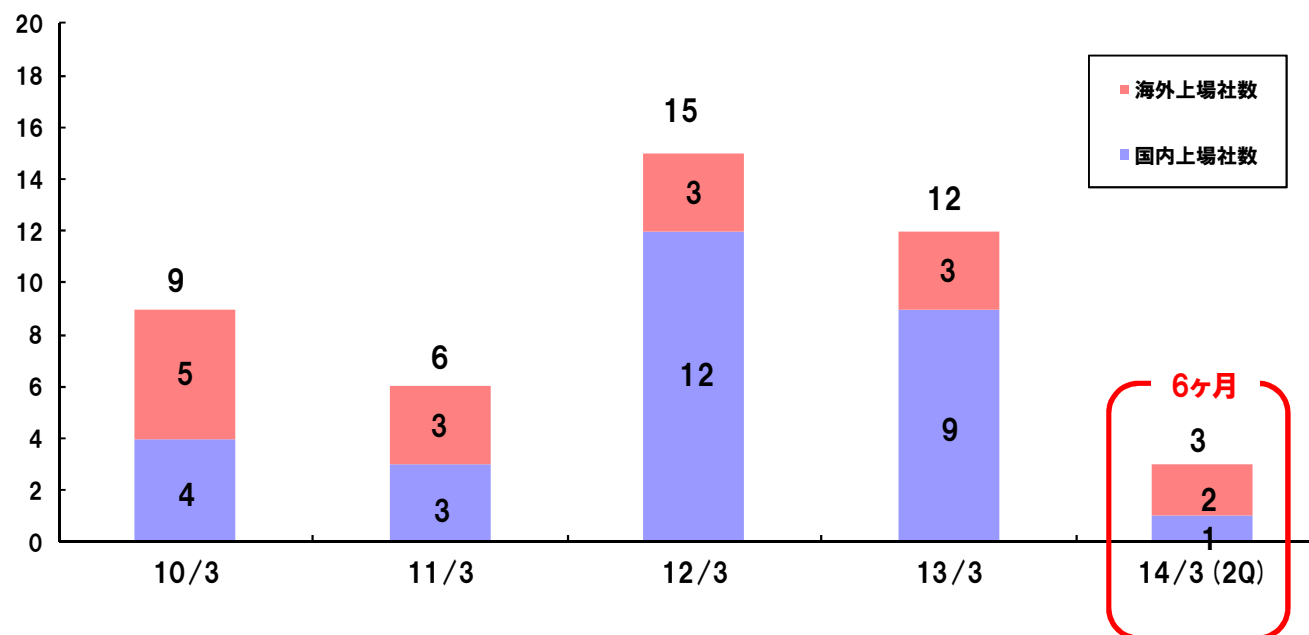
(自己勘定+ファンド)

- ・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。
- ・日本プライベートエクイティ(株)の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定による投資残高及び同社が運営するファンドからの投資残高を、14/3(2Q)より上記の数値から除いております。そのため、14/3(2Q)の数値は前期末から大きく減少しております。

# 投資業務 一上場実績



上場社数(単位:社)



## 初値ベース投資倍率

(単位:倍)

	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3(2Q)
国内	1.3	1.9	1.4	1.5	-
海外	1.6	0.6	1.9	3.4	2.4

・新規上場件数には、10/3は1社、11/3は1社、14/3(2Q)は1社の株式交換等による上場株式取得分を含めております。  
なお、初値倍率の計算には株式交換による上場株式取得分は含めておりません。平均初値倍率＝初値時価総額の合計／取得額の合計

## PL一内訳



	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	13/3(2Q) 従来連結 基準	14/3(2Q) 従来連結 基準	増減率 (%)	13/3(2Q) ファンド連結 基準	14/3(2Q) ファンド連結 基準	増減率 (%)
<b>&lt;業務別&gt;</b>										
<b>1. 投資事業組合等管理業務</b>										
管理運営報酬等	1,294	1,088	966	815	440	377	△14%	212	185	△13%
成功報酬	461	295	84	37	-	97	-	-	97	-
営業収益	1,755	1,383	1,050	852	440	474	8%	212	282	33%
営業原価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業総利益	1,755	1,383	1,050	852	440	474	8%	212	282	33%
<b>2. 投資業務</b>										
営業投資有価証券売却高	4,700	8,584	3,938	2,411	824	1,124	36%	1,067	1,390	30%
営業受取配当金・受取利息他	673	776	244	290	79	220	178%	103	318	210%
営業収益	5,373	9,360	4,183	2,701	904	1,344	49%	1,170	1,709	46%
営業投資有価証券売却原価/投資原価	4,450	6,680	3,412	1,385	561	665	18%	636	827	30%
営業投資有価証券売却原価/評価損	2,829	627	394	174	171	6	△96%	219	16	△92%
投資損失引当金繰入額	5,151	△296	978	1,863	646	435	△33%	896	761	△15%
その他	398	191	178	158	37	20	△47%	165	48	△71%
営業原価	12,829	7,203	4,964	3,582	1,417	1,127	△20%	1,918	1,654	△14%
営業総利益	△ 7,456	2,157	△ 780	△ 880	△ 513	217	-	△ 748	54	-
<b>3. その他</b>										
営業収益	285	234	162	229	59	79	34%	65	88	35%
営業原価	183	83	35	25	18	8	△54%	18	20	10%
営業総利益	101	151	126	204	40	71	74%	46	67	45%
<b>合計</b>										
連結営業収益	7,414	10,979	5,396	3,784	1,403	1,899	35%	1,447	2,079	44%
連結営業原価	13,013	7,286	4,999	3,607	1,436	1,136	△21%	1,937	1,675	△14%
連結営業総利益	△ 5,599	3,692	396	176	△ 32	762	-	△ 489	404	-
販売費及び一般管理費	3,787	2,399	2,274	2,000	1,087	849	△22%	943	810	△14%
営業利益	△ 9,386	1,293	△ 1,878	△ 1,823	△ 1,119	△ 86	-	△ 1,433	△ 406	-
経常利益	△ 10,334	175	△ 2,477	△ 2,612	△ 1,446	△ 333	-	△ 1,751	△ 698	-
当期純利益	△ 10,903	△ 2,044	△ 2,885	△ 2,575	△ 1,359	△ 363	-	△ 1,471	△ 483	-

# JAIC

## 日本アジア投資株式会社

〒101-8570 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 精興竹橋共同ビル

代表 Tel(03)3259-8518 Fax(03)3259-8511

<http://www.jaic-vc.co.jp>

IRに関するお問合せ先:

常務取締役 下村哲朗

管理グループ 岸本・丸山

IRに関するお問合せアドレス: [ir@jaic-vc.co.jp](mailto:ir@jaic-vc.co.jp)

(ご注意)本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の数値は全て連結ベース(ファンド連結基準・従来連結基準、ともにそれぞれ記載)にて表示しております。